

1 //SE:学校
2
3 ねえ……今日って時間、ある？
4
5 何って、放課後
6
7 部活とか、何か用事とか、ないよね？
8
9 //安堵
10 そっか……よかった
11
12 実はね……ちょっぴり、相談があるんだあ
13
14 だから、久々に私のお家、来てほしいの
15
16 そう……こんなところじゃ、絶対に相談出来ない事なんだ
17
18 //誘惑するように右至近距離無声囁き
19 君以外には誰にも言えない……秘密の相談
20
21 だからね、どうしても来てほしいの
22
23 //しおらしく
24 ダメ……かな
25
26 ……え？
27
28 どうして急にって？
29
30 ……急にだなんて、ちょっぴり寂しいな……
31
32 小さい頃は毎日一緒に遊ぶ仲だったのに
33
34 大きくなればなるほど、私たち、疎遠になっちゃったよね
35
36 ううん、謝らなくていいんだよ

37
38 //わざと小声、わざとらしく
39 もう、遅いかも、だから
40
41 ううん、なんでもない
42
43 それで、今日、来てくれるよね？
44
45 ……よかった
46
47 じゃあ、着替えたらうちに来て？
48
49 //右至近距離無声囁き
50 私、待ってるから
51
52 //場面転換、以下幼馴染宅
53 //SE:部屋ドア開閉音
54
55 //いやらしく
56 来て、くれたんだあ……
57
58 えへへ……久しぶりの私の部屋、どうかな
59
60 ちょっと模様替えしたけど、でも……ほとんどの物は同じ場所にあるよ
61
62 ベッドも、机も、時計も、壁にかけた制服も……
63
64 ふふ、何か違和感のある物、ある？
65
66 え？ この格好？
67
68 この格好がどうかしたの？
69
70 私、いつもこういう恰好で過ごしてるんだよ？
71
72 知らなかったの？

73
74 ……そうだよ、知らないよね
75
76 //以下リスナーの周りを時計回りに回りながら
77
78 肩を出した、オフショルダーのトップスに
79
80 胸元が一杯に開いて、解放感は、抜群
81
82 おへそもちゃんと出して
83
84 スカートはやっぱり、ミニスカートじゃないと、窮屈だもん
85
86 私は、こういう、肌一杯見える服の方が可愛いなあって思うんだあ……
87
88 だって、なんだか気持ちいいんだもん
89
90 あんまり理由は、わかんないけど
91
92 //周回止め
93
94 ね、こっち、来て
95
96 いつもみたいに、私のベッドで座って、ゲームする時みたいに
97
98 //以下右から話しかけ
99
100 ふふ……懐かしいねー
101
102 こんな風に隣に座ってお喋りなんて
103
104 ……あれ、緊張、してる？
105
106 どうして？ カチコチなの？
107
108 まるで、私たち、知り合ったばかりみたいな感じだよ？

109
110 私はそんなことないのに……
111
112 変わったことと言えばー……そうだね
113
114 服の趣味は、確かに変わったかも
115
116 だって、こっちの方が可愛くない？
117
118 ねえねえ、どう思う？
119
120 //右至近距離無声囁き
121 こういう方があ、可愛い……よね
122
123 んふふ……だよね♪
124
125 だってさ、こんなに肩も出せるし、おっぱいも出してるから、きつくないの
126
127 お腹だって、涼しくて気持ちいいし……ね
128
129 んふふ
130
131 ん？ 相談？
132
133 ああ、そうそう……相談、ね
134
135 実はね……ちょっぴり困ったことがあるんだあ
136
137 私……セクハラ、されちゃったかも知れないの
138
139 でも、よくわかんなくて……一番信頼できる男の子に相談したらわかるのかなあって思ったんだ
140
141 だから、今日は来てもらったの
142
143 んふふ……硬くなんないでよ
144

145 相談も、しづらくなっちゃうでしょ？
146
147 だから、リラックスして？
148
149 ……でも、相談したいこと、ちょっと恥ずかしいから
150
151 こしょこしょ話しながら、相談するね
152
153 //以下右至近距離無声囁き
154
155 ん、これでいいかな
156
157 何か問題とか、ある？
158
159 例えば、こういうのとかは、大丈夫？
160
161 //吹込
162 ふう—————
163
164 あれ、びくびくしてる……くすぐったかった？
165
166 //いたずらっぽく笑い
167 んふふ……じゃあ、なるべくしないようにするね
168
169 それで、相談したいこと、だけど……
170
171 ほら、体育の先生、男の人……知ってるよね
172
173 あの、とっても背が高くて、筋肉が凄くて、皮膚が浅黒おい、男の先生
174
175 一年中、ずーっと汗かいてるような、あの人だよ
176
177 わかった？
178
179 いつも、私たちのこと、じろじろ見つめてくる、あの先生にね
180

181 一昨日ね、呼び出されたの
182
183 いつも通り、あの人の授業で、バレーボールやった後
184
185 お前一、ちょっとこーいって
186
187 皆が教室に戻っていくのに、私だけ、体育倉庫に呼び出されたの
188
189 最初は、お片付け手伝ってほしいのかなーって思ってたんだ
190
191 その日はね、私、日直だったから
192
193 でも、片付け終わった後だったし、それに、その後お昼休みだったから、早くご飯食べたいなあって
194 思ってたの
195
196 そしたらね、先生がね、白いマットの上に座ってたんだ
197
198 どうしたんですか？ って聞いたらね
199
200 お前、自覚してないだろって言われたの
201
202 何のことだろうって思ってたら、だからおしおきしなくちゃだって
203
204 私、悪いことしてたんだね、きっと
205
206 お前のいやらしい、エロい体が、男を誘惑して、風紀を乱してるって
207
208 おっきい胸がいっぱい揺れて、お尻もおっきくて、エッチなんだって
209
210 だから、男子生徒とか、その先生も、一杯大変な思いをしてるっていうの
211
212 ほら、見てみろ、お前のせいで、ちんこがこんなに腫れたんだぞ
213
214 先生がズボンを脱いで、パンツを脱いだらね
215
216 先生のおちんぼが、凄くおっきくなったた

217
218 凄く太くて、おっきくて、少し離れてたのに、おちんぼのくさあい匂いがしたの
219
220 それを指さして、先生がね、私に言ったんだ
221
222 これを抑えなかったら、もう、体育には参加させないぞって
223
224 でも、そんな自覚、私には無くて……
225
226 それ、勃起って言うんだって……知ってた？
227
228 男の人のおちんちんが、エッチでスケベで、えろおい女の子に、そうさせられちゃうんだって
229
230 私、先生に悪いこと、しちゃったなって思ったの
231
232 先生、凄く怒ってた
233
234 その黒いおちんちんも、おっきくなって、血管が、どく、どくって浮き上がってたの
235
236 時々ぴくぴくうってして、おちんちんの先端が、私の方を指さしてくるの
237
238 だから私、どうすればいいですかって言ったらね
239
240 しゃがんで、おちんちんをシコシコしろって言うの
241
242 シコシコって知らなかったんだけどね
243
244 //以下声色に吐息を混ぜて色っぽく
245
246 聞いたら、どうしてかわかんないけど、体が熱くなっちゃったの
247
248 体育倉庫が少し、むわっとしてたからかも知れないね
249
250 それに、なんだか火照っちゃうような、変な匂いもしてくるし
251
252 お腹とか、股間が熱くなっちゃったの

253

254 //SE:ズボン脱がせ始め

255

256 その、おっきくて、強そうなおちんちんからも、目が離せなくなっちゃって……

257

258 私、気づいたらね

259

260 //甘くどろっと

261 先生のおちんちん、こういう風に、握っちゃってたの……

262

263 んふふ……君のおちんちんも、もう、こんなにおっきい……

264

265 先生、こういう風にも言ってたなあ

266

267 このおちんちんを、いやらしく、おちんぽとか、おちんちんとか、上手く使い分けながら、媚びるよう

268 に手コキしろって

269

270 それから、俺がちんこの扱き方を教えてやるから、男を満足させられるようないやらしい女になれ
271 って言ってた

272

273 私って、あんまり頭がいい方じゃないから、先生の言う通りにしたの

274

275 そしたら、きっと許してもらえるかなって

276

277 こういう風に……

278

279 //SE:ゆっくり手コキ開始

280

281 //任意時間吐息のみ

282

283 私、手コキって初めてだったの

284

285 その、おちんぽを触るのも、初めて……

286

287 先生はね、色んなこと、教えてくれたんだよ

288

289 例えば、おちんちんはこうやって、上下に擦ると、気持ちいいんだって
290
291 //以下「シコ」台詞はゆっくりめに
292
293 シコ、シコ、シコ、シコ
294
295 シコ、シコ、シコ、シコ
296
297 シコ、シコ、シコ、シコ
298
299 シコ、シコ、シコ、シコ
300
301 ね、気持ちいいの？
302
303 へえ、気持ちいいんだ
304
305 先生はね、もっと強く握って、もっとゴシゴシやれって言ってきたの
306
307 君のおちんちんは、すぐ気持ちよくなっちゃうんだねー……
308
309 もう少し、ゆっくり弱くやろっか
310
311 まだまだ、相談したい内容があるのに、すぐに精子出しちゃったら良くないもん
312
313 ……まだまだいける？
314
315 本当かなあ……？
316
317 だって、君のおちんちん、こんなに細くてちっちゃいんだよ？
318
319 それに一、なんだか先生のをシコシコしてた時に出てた、えっちな気分になる匂いもしない……
320
321 あ、オス臭くて、濃くて、頭の中がぼんやり染みていくような匂いがしないの
322
323 どうしてだろう……？
324

325 君がまだ、子どもだからなのかなあ……？
326
327 わかんないや
328
329 //任意時間吐息のみ
330
331 それとね
332
333 先生は、こうも言ってたの
334
335 おちんぼを扱くときは、えっちな単語を囁いて、男の人にご奉仕するようにしなさいって
336
337 それが、いやらしくてエロすぎる女の義務なんだって
338
339 例えばねー、うーんと
340
341 おちんぼお、シコシコ、気持ちいい？
342
343 私の手でつよおくシコシコされて、気持ちよくなれてますか？
344
345 私のお手手は、おまんこみたいにきゅうってしまっちゃいます
346
347 先生のおちんぼでゴシゴシされて、お手手でも気持ちよくなっちゃうんですう……
348
349 おちんぼのカリ首が指の間で擦れたら、私のおまんこまできゅんきゅん、しちゃいますう
350
351 先生の極太おちんぼを握ってるだけで発情しちゃう、淫乱な、スケベ JK なんですよ
352
353 こんな風に、言わされたの
354
355 //感じているように
356 おちんぼ……おちんぼ……おちんぼお……♡
357
358 お口で言うたびにね、なんだか頭がピンク色になってくるの
359
360 お腹も、おっぱいも、段々熱くなって、弄りたくなってきちゃう

361
362 ううん、違うかも
363
364 その、先生の遅いおちんぼで……なんだか、されたくなくてきちゃうの
365
366 なんだろう……何を、されなくなっちゃうんだろ……？
367
368 お股も、なんだか、ぐちゅぐちゅー、ぬるぬるってしてきて
369
370 ショーツが、ぐしょぐしょ……♡
371
372 でも、今はそうならないなあ……
373
374 君のちっちゃなおちんちんだと、全然……
375
376 なんにも、感じないの
377
378 だから、先生のおっきいおちんぼ思い出しながら、君のおちんちん、シコシコするね？
379
380 その方が、セクハラのこと、よく思い出せるし……
381
382 いいでしょ？
383
384 相談なんだから、先生のおちんぼ、思い出して、いやらしくなっても……♡
385
386 その代わり、この我慢汁でべっとべとお～なおちんちん、シコシコ早くしてあげるね
387
388 //手コキ早く
389 //任意時間吐息のみ
390
391 あれえ？ もういつちゃうの？
392
393 セクハラの相談、まだ終わってないのに
394
395 先生のおちんぼはあ、昼休みギリギリまでおっきくて、遅しくて、ピンピンだったのになあ
396

397 それに比べて、君のおちんちんは……
398
399 //おちよくるように
400 あーあ、ここでいっちゃうんだあ
401
402 まだ私、気持ちよくなってないよ？
403
404 手コキでも、先生のおちんぽは気持ちよかった
405
406 お手手をぬるぬるにして、臭いだけでおまんこもぬちゅぬちゅにしてくれたのにー
407
408 先生のせいでショーツがぐしょぐしょで、午後の授業、大変だったんだから……
409
410 だからその事、相談しようと思ってたのに
411
412 君のおちんちんじゃ、全然、おまんこからお汁が出ないよ………
413
414 でも、しょうがないから……いかせてあげるね
415
416 苦しそうだし、可哀そうだから
417
418 私は先生のおちんぽを思い出しながら、シコシコして、射精させてあげる
419
420 びゅー……びゅっ……びゅるるーって、させてあげるね
421
422 じゃあ、ラストスパートの手コキ、しょっか
423
424 ……ああ、先生のおちんぽ、カッコいいなあ
425
426 あれが私のおまんこに入ったら……どうなるのかなあ
427
428 いいなあ、シコシコ気持ちよさそう
429
430 私のおまんこで、ずぼずぼ啜えたら、私どうなっちゃうんだろー
431
432 あん、あん、あんって、先生が言ってたみたいに、エッチな声ー、出しちゃうのかなー

433

434 //溜息

435 はあ……

436

437 //20秒吐息のみ

438

439 いく？ いきそ？

440

441 じゃあ、いいよ、いって

442

443 //10 秒沈黙

444

445 //絶頂

446

447 //4秒沈黙

448

449 あれえ……？

450

451 精液、これだけしか出ないの……？

452

453 そうなんだあ……やっぱり先生のおちんぽとは、全然違うね

454

455 まあ、しょうがないよ

456

457 おちんちんもたまたまも、こんなに小さいんだから

458

459 きっと、将来は大きくなるかもしれないけど、ね

460

461 大事ななのは、今の射精量だから

462

463 でも、なんとなく思い出せて、色々わかったかも

464

465 ありがとね、相談、付き合ってくれて

466

467 もう帰っていいよ

468

469 宿題もあるだろうし、ね？

470

471 私は……ちょっと、用事があるから

472

473 うん、じゃあ、また学校で

474

475 //妖しく微笑み

476 ……んふふふ♪

477

478

479 //足音が近づいてくる
480
481 //気怠そうに
482 あー、やっほー
483
484 どこ行くの？ 食堂？
485
486 そっかー、ご飯、これからなんだね
487
488 ……ねえ、また相談いいかな？
489
490 うん、ちょっと、また人前じゃ言えないこと
491
492 お昼前にさ、ちょっぴりだけしたいな
493
494 //誘惑右至近距離無声囁き
495 ね、どう、する……？
496
497 じゃあ、ちょっとこっち来て
498
499 人が来ないところ、見つけたから
500
501 そっちでお話しよ
502
503 //内緒話するように右至近距離無声囁き
504 ……この前みたいに、私のお家じゃ大変なことになっちゃうかもだもんね
505
506 //少し歩き
507
508 ここ、知ってる？
509
510 化学室の準備室
511
512 この棚と棚の隙間、結構狭いんだよね
513
514 ここでなら、わざわざお家に来なくても気軽に話できるよ

515
 516 あ、でも……
 517
 518 //以下右至近距離無声囁き、パート内は騒がしくない程度に
 519 //「、」の間は、わざと間を置いて喋る
 520
 521 こうやって、近くでこそこそ話さないと
 522
 523 念には念を……ね？
 524
 525 君も問題、ないよね？
 526
 527 //いやらしく
 528 こうして、正面で向き合って、ぎゅうって抱き合っても
 529
 530 私たち、幼馴染だもん、ね？
 531
 532 ん、じゃあ、相談したいことっていうのがね
 533
 534 //そっと打ち明けるように
 535 私……痴漢、されちゃったかもしれないの
 536
 537 痴漢……知ってるよね
 538
 539 私たち、学校まで電車使うじゃん？
 540
 541 あの電車……いつも満員だよ
 542
 543 電車の中、ぎゅっ……ぎゅっ……って、押し込まれて、さ
 544
 545 隣の人と、体、どこかが絶対にぶつかっちゃう
 546
 547 前にいる人とも、後ろにいる人にも、ぶつかっちゃう
 548
 549 お尻とか、胸とかがね、どうしても他の人に押し付けちゃうの
 550

551 私、ほら、おっぱいもお尻も、おっきいから
552
553 いつも、ごめんなさいって思ってるの
554
555 だから、これは仕方ないことなんだよね
556
557 ぶつけちゃってるのが女の子とかなら、まあ、仕方ないかなって思ってくれるだけだと思っただけ
558
559 //いやらしく吐息
560 男の人だと、その……なんだか、はあ、はあ、って、苦しそうな
561
562 いつも、私の隣とか、後ろの人がね、吐息を漏らしてるの
563
564 //発情した吐息吹きかけ
565 はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ♡
566
567 ねえ……凄く辛そう、だよ
568
569 だから、そのおじさんも、怒っちゃったんだよ
570
571 私がスペースを無駄に取って、おじさんを困らせちゃったからいけないのかも
572
573 君なら、そのおじさんの気持ち、わかるかな？
574
575 ほら、ここみたいに、すっごく狭いの
576
577 //擬音をきつそうに
578 お互いに体を、ぎゅうううううって押し付け合って
579
580 何か喋ったら、お耳に吐息が被っちゃうくらい
581
582 そのおじさんと私も、今の私たちみたいに、ぎゅうううってくっつきあった
583
584 でも、仕方ないの
585
586 仮に、逃げようとしたって、外から力がかかっているから

587
 588 私とおじさんも、こうやってぎゅうってするしかなかったの
 589
 590 おじさんはね、凄く気を使ってくれたんだよ？
 591
 592 おじさん、左手に硬そうなビジネスバッグ、持ってたんだけどね
 593
 594 ちゃんと、下におろしてたの
 595
 596 だから、痛くはなかった、かな
 597
 598 だけど、ね
 599
 600 そのおじさんこうしてぎゅうううってしてたら
 601
 602 //「硬い物」強調
 603 なんだか、股間に硬い物、押し付けられてたの
 604
 605 //擬音強調
 606 下の方から、ぐううっ、ぐううううって
 607
 608 //擬音強調
 609 むくう、むくむくうって感じで、私の太腿と太腿の間に、硬いのが差し込まれて
 610
 611 何だろう？ これ、おじさんのポケットから何か出たのかな？ って思ったんだあ
 612
 613 あ、そうそう
 614
 615 今、君が押し付けてるみたいな感じだよ
 616
 617 あれ、でもちょっと違うね
 618
 619 具体的に言うと、大きさ、かな
 620
 621
 622 //「おっきかった」いやらしく強調

623 そのおじさんの方がね、おっきかった気がする
 624
 625 それに、ね……？
 626
 627 この後、なんだか気持ちよくなってきちゃったの
 628
 629 //「かたあい棒」強調
 630 そのおじさん、かたあい棒みたいなのを、私の太腿の間の、上の方に持ってきたの
 631
 632 どうにかして、取ろうとしたのかなあ
 633
 634 //心配そうに
 635 おじさん、大変そうだった……
 636
 637 ね、今の君も大変？
 638
 639 でも、ちょっとまだ、相談に付き合って
 640
 641 まだこの話は、終わりじゃないから
 642
 643 そのおじさんね
 644
 645 その棒をね、ぐうう、ぐううって私の太腿の上の方に押し付けてきたの
 646
 647 なんでなんだろう？
 648
 649 やっぱり満員電車だし、しょうがないのかな
 650
 651 そのおじさんはね、必死だったみたい
 652
 653 私の傍で、はあ、はあ、はあ、はあってしながら、頑張って太腿の間を行き来させてたの
 654
 655 早く取ろうって必死だったみたい
 656
 657 私のお尻にも、手、伸ばしてた
 658

659 ほら、君も私のお尻、掴んで
660
661 そう、そんな感じ……かな、ちょっと違うね
662
663 おじさんはね、もっとおっきい手で、がっしり掴んでたの
664
665 それで、なんとか棒を抜こうとして、上下に揺すってた
666
667 でも、なんだか感触が変だなあって思ってたんだ
668
669 //「おちんぼ」強調
670 下を見たらね……それ、おちんぼ、だったの
671
672 あんまり見えなかったんだけど……こんな風だったと思う
673
674 //SE:ズボンのチャック開け
675
676 ズボンのチャックを開けて、パンツからも出してて
677
678 おちんぼが顔を出して……ううん、もう全部出てた、かな
679
680 でも、満員電車だから、だあれも気づかなくて
681
682 私だけだと思うんだ
683
684 おじさんのおちんぼが、私の太腿で、ぎゅうってされてて……
685
686 太腿の間を、ぎゅっ、すうっ、ぎゅっ、すうって、抜き差し、抜き差し、するみたいに
687
688 おじさんが私の太腿で頑張ってたの
689
690 それにね……おじさん、私のことを考えてくれてたの
691
692 全然痛くなかったし……むしろ、気持ちよかったかも
693
694 だって、太腿というより、股間の方で頑張ってくれてたから

695
696 なんだか、火照って、気持ちよくなってきたんだ
697
698 だから、私もおじさんを応援しようと思って
699
700 こうやって、腰を動かしたの
701
702 ちょっと、感じてみて？
703
704 //SE:以下ゆっくり衣擦れ音
705
706 そう、そんな、感じ……
707
708 こんな感じで、ぬるぬる一っしてきて
709
710 ちょっぴりべとべとしたけど、もう少しで抜けそう、にゆるんって出そうだなって思って
711
712 おじさんと私でね、電車が揺れるのに合わせて、ぎゅっぎゅって上下にしたの
713
714 ね、頭いいでしょ？
715
716 おじさんのがいつまでも私の太腿の間にあったら、大変だもん
717
718 ……それに、股間に……パンツ越し、おまんこにもね、おちんぼ、当たってたし
719
720 おちんぼの先っぽがね、こんな風に、割れ目のところを擦ってたの
721
722 イメージ、湧くかな
723
724 //いやらしく
725 しゅっ、しゅっ、しゅっ、しゅっ、しゅっ、しゅっ……
726
727 おじさんのおちんぼと、私のパンツが擦れて、しゅっ、しゅって
728
729 おじさん、とっても辛そうだった
730

731 息も荒くて、私の顔にまでかかってたくらい
732
733 それにね、おちんぽもどんどん、どんどん、おっきくなっていったの
734
735 先生が言ってたよね……私の体は、男の人を興奮させちゃう、イケない体なんだって
736
737 だから、おじさんもおちんぽおっきくしちゃってたし、そのせいで私のお股の間に入っちゃったんだ
738 もん
739
740 なんとかして、おじさんのおちんぽ返してあげなくちゃって
741
742 私も頑張ったんだよ
743
744 おじさんのが早く抜けますように、抜けますように、抜けますようにって
745
746 でも、満員電車で、窮屈だから
747
748 私の太腿はピタってくっついちゃって、おじさんのおちんぽ、こうやって、ぎゅうううって抱きしめち
749 やってた
750
751 ……待って、逃げちゃダメ
752
753 私の相談、最後まで付き合って
754
755 幼馴染、でしょ？
756
757 それでね、これから、満員電車の時みたいに揺らしてみるね
758
759 //SE:ゆさゆさと揺れて、制服同士が擦れる音〇秒
760
761 //以下、台詞に甘く吐息を混ぜて
762
763 ……んうっ♡
764
765 君のおちんちんも、おじさんのより小さいけど、割れ目に当たると……んあっ♡
766

767 少しだけ、気持ちいいね……♡
768
769 んふふ
770
771 実はね
772
773 私、おじさんのおちんぼで、気持ちよくなっちゃってたの
774
775 おまんこの周りにね、かたあい棒がぐりっ、ぐうり、ぐうりってしてるだけなのに
776
777 おじさんのおちんぼ早く返さなくちゃいけないのに、私、段々、おまんこがきゅんってなって、お腹
778 が熱くなってきて……♡
779
780 なんだから、おまんこだけしか考えられなくなっちゃったの
781
782 もう一回、再現してみてもいいよね……？
783
784 君の、おちんちん、ちょっと借りるね……んうっ♡
785
786 //任意時間吐息
787 //SE:以下少し早く衣擦れ音
788
789 こうしてる、とね……
790
791 目の前のおじさんのことも、周りの人たちのことも、全部、忘れちゃいそうだったの
792
793 おちんぼ、おちんぼ、おちんぼお……って、頭の中がぐるぐるしちゃってきて
794
795 おじさんのおちんぼを抜きたいのか、何をしたいのかわかんなくなっちゃって
796
797 ただね、ずーっとこんな風に、ごし、ごし、ごしってやっちゃってたの
798
799 そのおじさんがはぁはぁ言って、私も同じように、はぁ、はぁって、吐息を漏らしちゃって
800
801 電車、全然暑くなかったのに、どんどん暑くなっちゃって
802

803 でも、これ、なんだか止められないの……♡
804
805 ねえ、おじさんの気持ち、わかる？
806
807 私、男の人の気持ち、わかんないからぁ……んっ♡
808
809 おちんぼがどんな風になってて、どういう風に辛いかな、教えて？
810
811 はぁ、はぁ、はぁ、はぁ……♡
812
813 ん……そう、なんだ
814
815 窮屈で、太腿の間もきつくて、大変なんだね
816
817 でも、私はまだ、そんなでもない、かな……んっ♡
818
819 どうして、だろぉ……♡
820
821 まだ、あの時とは、全然違う……
822
823 君に相談すれば、すぐにあの時みたいに、気持ちよくなって、痴漢かどうか、わかるのかなって思
824 ったのにい……
825
826 ね、もっとおつきくして？
827
828 君の小さいの、もっとおつきくしてよぉ……
829
830 そうじゃないと、本当にあれが、おじさんが気持ちよくなるためだけだったのか、
831
832 それとも、おじさんも必死でおちんぼ抜こうとしてたのか、わかんないじゃん……
833
834 ……だから、まだ、付き合ってね
835
836 //任意時間吐息
837 //SE:以下少し早く衣擦れ音
838 //呆れ溜息

839 はあ……
 840
 841 まあ、こんくらいあれば……んっ、あの時の気持ちになれるかなあ……
 842
 843 もう、ちょっと……んうっ、上、突き上げるようにしてみて
 844
 845 そ、そおっ♡
 846
 847 はあ、はあ、はあ、はあ……
 848
 849 いい、感じい……♡
 850
 851 いいよお……もっと、もっとお♡
 852
 853 んう、もっと、もっと強く、して？
 854
 855 おじさんのことお、思い出せないじゃあん……♡
 856
 857 ねえ、まともに相談、受ける気、あるのお……？
 858
 859 なんか、足りないい、足りないよお
 860
 861 ……ああ、そうだあ、思い出したあ、んうっ
 862
 863 おじさん、私のお尻触ってたって言ったじゃん？
 864
 865 それえ、私のおっぱいも触ってたんだよお
 866
 867 乳首を、こり、こり、こりいいってしながらあ
 868
 869 私の腰い、一杯動かそうとしてたのおっ
 870
 871 んうっ、はあ、はあ、はあ、はあ
 872
 873 ねえ、触って？
 874

875 おじさんと同じようにできないかも、だけどお
876
877 ねえ、おっぱい一杯もんでえ、乳首、くにくにいて、してえ？
878
879 私が、腰い、一杯動かせるようにい♡
880
881 //任意時間吐息
882
883 はあ、はあ、はあ、はあ、はあ♡
884
885 ああ♡
886
887 思い出せてきた、かも
888
889 おじさんにされちゃったあの感覚♡
890
891 やっとお、きてるう♡
892
893 ねえ、おじさんの気持ちい、わかったあ？
894
895 わかんないのお？
896
897 もお、しょうがないなあ……
898
899 なら、もう射精、すればあ？
900
901 //以下絶頂まで、テンポ早く、衣擦れ音早めに
902
903 どうせ、もう我慢、できないんでしょ
904
905 いいよ、おじさんと同じように、パンツに射精、すればっ、いいよっ
906
907 んうっ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ
908
909 それくらいしか、君い、できないもんね
910

911 でも、相談に乗ってくれた、お礼にい
912
913 パンツに、射精しても、いいよお？
914
915 んうっ、はあ、はあ、はあ、はあ
916
917 私も、もう、ちょっとお……♡
918
919 もうちょっとで、あの時の、感覚、思い出せそっ……
920
921 はあ、はあ、はあ、はあ、はあ
922
923 あうっ♡ おじさんのと違うのにつ、来る、ざわざわ、きそお……
924
925 //20 秒沈黙
926
927 //絶頂
928 あっ、ああっ、あっ、ああ……♡
929
930 はあ、はあ、はあ、はあ……
931
932 ん、うう……♡
933
934 //10 秒呼吸音
935
936 ああ……パンツ、べとべとお……スカートもなんか、どろってしてる……
937
938 これだよ、これえ……
939
940 そのおじさんにも、この白いべたべた、付けられちゃってえ……
941
942 結局、痴漢なのかな、なんて思ってたんだけど……
943
944 もう、どうでもよくなっちゃったあ……♡
945
946 //煽るように

947 だってえ、おじさんの方が、気持ち良かったし、この白いドロドロも多かったし……♡

948

949 まあ、いいや

950

951 そろそろ、お昼もお終いだし

952

953 ごめんね、相談、乗って貰っちゃって

954

955 これ……後で食べて

956

957 惣菜パンだけど、時間貰っちゃったから

958

959 じゃあね

960

961

962 //人気のない公園
963
964 //リスナーに気づく
965 あ……
966
967 なんでここにいるの？
968
969 ……へえー、たまたま近く通ったんだ
970
971 私？
972
973 私はねー……ちょっと悩み事があって
974
975 うん、結構真剣に悩んでるの
976
977 だから、誰もいないところで考えたいなって思って、この公園に来たんだ
978
979 君もそういう事、あるでしょ？
980
981 ……だけど、来てくれて丁度良かったかも
982
983 一人で考えようとは思ってたけど、どっちにしようか決めかねちゃって
984
985 だから、また相談に乗ってくれる？
986
987 //3 秒待ち
988
989 ん、ありがと
990
991 じゃあ、隣、座って？
992
993 いつもみたいに、内緒話するように話したいの
994
995 いいよね……こそこそ話、好きでしょ？
996
997 んふふ、じゃあ、来て？

998
999 //SE:幼馴染の左隣に座る※左右注意
1000
1001 //以下、右至近距離囁き
1002
1003 あれ……もしかして、緊張してるの？
1004
1005 ね、私たち、幼馴染、でしょ？
1006
1007 なんにも緊張することなんてないよ？
1008
1009 それとも……？
1010
1011 なんか、そわそわしてる
1012
1013 大丈夫？ 相談、始めても良い？
1014
1015 ん、わかった
1016
1017 あのね
1018
1019 私、スカウト？ っていうの、受けたの
1020
1021 初めてだったなあ
1022
1023 名刺も渡されてね
1024
1025 //思い出しながら
1026 わたくし 私、オチラフェ事務所の者です。あなた、凄く可愛いですね、ぜひともうちでその容姿を生かしま
1027 せんか、って
1028
1029 初めて知らない男の人に声をかけられたっていうのも、びっくりなんだけど
1030
1031 それよりも、うちで働かないかって、なんだか照れちゃうよね
1032
1033 その時に言われたんだけどね、時給、結構高かったんだあ

1034
1035 いくらか、気になる？
1036
1037 普通のバイトのね、5倍くらいだって
1038
1039 私にはそれくらいの価値があるらしい、よ？
1040
1041 なんだか夢みたいな気分だよね
1042
1043 でも、名刺も消えてないし、その時の感触も、まだ口に残ってるから、夢じゃないの
1044
1045 それに、仕事内容も結構楽しそうだし、お小遣い一杯稼ごうかなって
1046
1047 ……どういいうお仕事か、気になる？
1048
1049 そうだよね、そこが一番大事だもんね
1050
1051 お給料が良くても、変なことをさせられるようなお仕事だったら嫌だもん
1052
1053 私はいいかんって思ってるんだ
1054
1055 だけど、一個だけ、どうしよっかなって迷ってることがあって
1056
1057 そのお仕事、ちょっと時間が長いんだよね
1058
1059 そう……お客さん一人に対して、長く接客しなくちゃいけないらしくて
1060
1061 そこがちょっぴり不安だなーって
1062
1063 だけど、お金は沢山、楽しいお仕事
1064
1065 やるしかないかなあ、なんて
1066
1067 ん？ 内容？
1068
1069 あ、言ってなかったね、忘れてた

1070
 1071 その人が言うにはね
 1072
 1073 男の人とちょっと遊んで、お金を貰おうって話だって
 1074
 1075 凄いよね
 1076
 1077 男性と遊ぶだけでお金が貰えるんだよ？
 1078
 1079 私、びっくりしちゃった
 1080
 1081 それに、その人とも遊んだだけだったし
 1082
 1083 ……ああ、そうそう
 1084
 1085 そのお話聞いてね、少しだけ興味が湧いたの
 1086
 1087 お話、もっと聞きたいですうーって言ったら
 1088
 1089 すぐ近くの路地裏まで連れて行かれたんだあ
 1090
 1091 でも、なんかすぐに喫茶店に連れて行かれなかったから、安心したんだあ
 1092
 1093 だって、そういう変な勧誘する人って、「僕とお茶しませんか〜」って言うんでしょ？
 1094
 1095 だから私、その人のこと、ちゃんとした人なのかなって思ったの
 1096
 1097 それでね、その人とお話したんだけど
 1098
 1099 男の人と遊ぶだけでお金が貰えるっていうのはね、本当みたいな
 1100
 1101 私はただ個室で待機してるだけで、
 1102
 1103 男の人が来たら、その人の相手をしてるだけでいいみたい
 1104
 1105 凄く楽そうでしょ？

1106
1107 何か重い荷物を運ばされたり、難しいこととかもないし、ずーっと立ちっぱなしだなんてこともない
1108 みたい
1109
1110 ね、良さそうなバイトじゃない？
1111
1112 ……ちょっと怪しい？
1113
1114 //半信半疑
1115 えー、そうかな
1116
1117 でも、もう面接も受けて、それも合格しちゃったしなあ
1118
1119 じゃあ、面接の内容も聞く？
1120
1121 そのおじさんも私との面接で納得してくれてたみたいだし
1122
1123 ね、早速しようよ
1124
1125 じゃあ、ズボン脱いで？
1126
1127 え？ だって、そうじゃなくちゃ面接の内容、わかんないよ？
1128
1129 相談、聞いてくれるんでしょ？
1130
1131 早く、ズボンとパンツ、脱いで
1132
1133 大丈夫だよ、ここには誰も来ないから
1134
1135 んふふ、恥ずかしがり屋だなあ
1136
1137 じゃあ、私が脱がせてあげる
1138
1139 //SE:ズボンとパンツ脱がせ
1140 そうそう、こうやってそのおじさんのズボンも降ろしたの
1141

1142 どれくらいいいやらしくズボンを降ろせるか、なんだってさ
 1143
 1144 ズボンを降ろすのにも種類があるのかなあって
 1145
 1146 だからちょっとゆっくり降ろして、それにこうして体を密着させたら
 1147
 1148 そしたらね、なんだか気に入ってくれたみたい
 1149
 1150 最初から、「君いいね～、才能あるよ～」なんて言ってくれたなあ
 1151
 1152 私、才能あるんだって
 1153
 1154 んふふ、ちょっと嬉しかったなあ
 1155
 1156 それで、ズボンを降ろしきったら
 1157
 1158 おじさんのおちんぼが、こう、おっきくなったた
 1159
 1160 今の君みたいに
 1161
 1162 ふふ、それでね、おじさんが言った面接の内容はね
 1163
 1164 おじさんのおちんぼを口で遊んでみなさい、だって
 1165
 1166 それだけでお金が貰えるし楽に稼げるって凄くない？
 1167
 1168 だから私、やりますって答えて
 1169
 1170 はあむ……♡ って、その勃起おちんぼ、啜えたの
 1171
 1172 んふふ、残念
 1173
 1174 君にはしてあげられないなあ
 1175
 1176 だって、君のおちんちんを啜えちゃったら、面接の内容聞かせられないし
 1177

1178 君は、手で我慢してねー
 1179
 1180 でも、君のは手だけで充分だもんね
 1181
 1182 んふふ
 1183
 1184 //ゆっくり手コキ開始
 1185 //任意時間息のみ
 1186
 1187 じゃあ、面接でやったこと、話すね
 1188
 1189 まず、おじさんは立ってて
 1190
 1191 私は少し屈んでたの
 1192
 1193 丁度、おじさんのおちんぼが、私のお口のところにある感じだったなあ
 1194
 1195 だから、なんだか匂いがするの
 1196
 1197 むわっ……
 1198
 1199 むわっ……♡
 1200
 1201 何回も嗅いできたような匂いがね、私の鼻に沁み込んでくる感じ
 1202
 1203 そのままね、匂いを嗅いで、おちんぼに時々頬ずりしてみたって言われたの
 1204
 1205 だから言う通りに、おじさんのおちんぼの香りを嗅いで、頬をすり、すりって、おちんぼに擦り付け
 1206 た
 1207
 1208 おじさんも、なんだか良かったみたい
 1209
 1210 でも、私も、段々、その匂いが染みついてきちゃって……♡
 1211
 1212
 1213 //可愛く喘ぎながら

1214 段々、ね、おちんぼの匂い……ほしくてえ、ほしくてえ……たまらなく、なってきたの
 1215
 1216 こうやってえ、鼻の穴、近づけて
 1217
 1218 //匂い嗅ぐように
 1219 すん、すんすんすん
 1220 すんすんすんすん♡
 1221
 1222 //吸込
 1223 すうううーっ
 1224
 1225 //恍惚と吐出
 1226 はああああああ♡
 1227
 1228 んう……♡
 1229
 1230 こんな風にやっていると、あの時の事思い出して、なんだかお腹が疼いちゃう……♡
 1231
 1232 んー……君のおちんちんで代わりになるかなあ？
 1233
 1234 ちょっと嗅がせてね……
 1235
 1236 //正面下
 1237 //吸い込み
 1238 すうううーっ
 1239
 1240 //以下右至近距離に戻り
 1241
 1242 うーん……
 1243
 1244 ちょっと、なんだか物足りないなあ
 1245
 1246 そのおじさんのおちんぼよりも、なんだか～
 1247
 1248 匂いの強さが違う感じ？
 1249

1250 んふふ、だから君のおちんちんはいいや～
 1251
 1252 手で扱くだけにしてあげるね～
 1253
 1254 まあ、でもお
 1255
 1256 私がどんな風に嗅いでたのかだけは、耳元で再現しててあげるから
 1257
 1258 気持ちだけ、味わって
 1259
 1260 //任意時間、匂いを嗅ぐ仕草
 1261
 1262 ふはぁ～
 1263
 1264 それで、匂いを一杯嗅いだらね
 1265
 1266 最初は、おちんぽにキスして、だって
 1267
 1268 目の前のおちんぽを愛おしそうに、ちゅっ、ちゅうって、愛情とお、唾液たっぷりに
 1269
 1270 恋人にキスするみたいにしなさいって、言ってた
 1271
 1272 でも、私ってさ
 1273
 1274 好きな人も、恋人も、いないんだよね
 1275
 1276 だから、なんとなくしかわからなかったんだけど
 1277
 1278 とにかく、キス、してみたの
 1279
 1280 おちんぽの先っぽの、割れてる部分に
 1281
 1282 唇を、ぷにいつてして、
 1283
 1284 ちゅ、ちゅ、ちゅうって
 1285

1286 ほら、こんな感じ
1287
1288 //キス真似
1289 ちゅっ、ちゅ、ん、ちゅうっ、んむ、ちゅっ、ちゅ、ん、ちゅっ、ちゅううっ
1290 ちゅっちゅっ、ちゅ、ちゅうう、ちゅ、ちゅうう、ちゅ、ちゅうううっ、ちゅ
1291
1292 ね、私のキス、似てたでしょ
1293
1294 そのおじさんも、凄く褒めてくれた
1295
1296 凄い経験豊富なんだねー、一杯おちんぼキスしてきたんでしょ？って
1297
1298 私はただ、自分の気持ちに素直になってキス、してただけなんだよ？
1299
1300 目の前のおちんぼが、本当に愛らしくて、愛おしくなったの
1301
1302 だって、香りだけで、こんなに熱くて、気持ちよくしてくれるんだもん
1303
1304 //息荒く
1305 好きに、なっちゃうよ……♡
1306
1307 //いやらしく
1308 おじさんの、お、ち、ん、ぼお♡
1309
1310 //任意時間沈黙
1311
1312 おじさんのおちんぼが、段々恋しくなって
1313
1314 私の唇と唾液、一杯あげたんだぁ
1315
1316 ちゅっ、ちゅううって♡
1317
1318 ピンク色のぷくうってしたところに、唇をちゅっ、ちゅってつけて、優しくキスして
1319
1320 ちょっとディープキスするみたいに、べろでおちんぼ、れろおって舐めてえ……♡
1321

- 1322 ちょっとりしょっぱかったけど……♡
1323
1324 でも、段々、腰とお腹、じんじん、してきて……♡
1325
1326 おちんぼキス、止まらなくなってた♡
1327
1328 //音小さめにディープキス真似
1329 ちゅっ、ちゅう、れるうっ、れる、んむう、ちゅっ、ちゅう、あむ、あむ、んちゅう、れるれるれるう、れ
1330 ろお、んちゅ、ちゅう、れる、れるう、ちゅっ、ちゅっ、ちゅうっ♡
1331
1332 これえ、面接、なのにねえ……♡
1333
1334 頭もクラクラしちゃって一……♡
1335
1336 それでね、おじさんは褒めてくれるの、よしよして
1337
1338 もっと、もっと奥まで啜えて遊んでみよかって言うんだあ
1339
1340 だから、私、おじさんのおちんぼ、お口に入れてみたの……♡
1341
1342 凄くおっきくて、熱くて、喉までぎゅうううって入れなくちゃいけなかったけど
1343
1344 でも、びくびくうって跳ねて、なんか凄く面白かったんだ
1345
1346 それに、ね
1347
1348 なんだか生温くて、さっきまでお鼻だけで感じてた匂いがね
1349
1350 お口いっぱい広がるの
1351
1352 私のお口で、いやらしい香りを一杯出して、お腹とか頭を熱くして、くらくら、ぼーっとさせてくれる
1353 ……♡
1354
1355 私、おじさんの濃ゆい匂いのおちんぼ、好きになっちゃったみたい……♡
1356
1357 それで、じゃあ思いつきお口で扱いてみてって言ってたから、その通りにしたの

1358
1359 頭を動かして、おちんぼを口の中で行ったり、来たり、行ったり、来たり……♡
1360
1361 美味しくて、濃い匂いがね、とっても素敵だったんだぁ♡
1362
1363 だからそのままぁ……もおっと欲しいのって、激しくしちゃったの♡
1364
1365 //手コキ早く
1366
1367 //小さく音真似
1368 じゅぶう♡ じゅぶっじゅぶっじゅぶっじゅぶっじゅぶっじゅぶっ♡
1369
1370 こんな風にい♡ おじさんのおちんぼお、激しく、じゅぶじゅぶう♡ じゅぶじゅぶう♡
1371
1372 硬くて、どれだけベロで舐めても溶けなくて、頼りがいのある、おちんぼお……♡
1373
1374 ずっと、ずっとずううっと、お口で遊んでたくなっちゃう、大人のおちんぼ♡
1375
1376 君にはまだ早いかもしれないね♡
1377
1378 だってこんなに、まだまだ、ちっちゃいもん♡
1379
1380 んふ、んふふふ
1381
1382 頑張って、大きくしてみて？
1383
1384 //任意時間沈黙
1385
1386 あは、もう、おちんちん、ぐちょぐちょお……♡
1387
1388 おじさんのおちんぼも、このお汁、一杯垂らしてたぁ……♡
1389
1390 おじさんはね、凄く気持ち良すぎるから一杯出ちゃうんだぞーって教えてくれたの
1391
1392 私の遊び方が上手だから、凄く良い気持ちなんだって
1393

1394 だから、このままおじさんおちんぼをもっと激しくして、飲み込めたら合格だーって言うから
1395
1396 私、激しくしたの
1397
1398 //手コキラストスパート
1399 //任意時間沈黙
1400
1401 じゅぶ、じゅぶ、じゅぶじゅぶじゅぶじゅぶ♡
1402
1403 こんなので一杯お金貰えるんだったら、入りたい♡
1404
1405 そのバイトしたいって思って、凄く激しくしたの
1406
1407 そしたらー……あれ、おちんちんから、出ちゃう？
1408
1409 おじさんと同じ物、出しちゃう？
1410
1411 いいよ、とりあえず
1412
1413 扱ってるから……いっちゃえ
1414
1415 //20 秒沈黙
1416
1417 //絶頂
1418
1419 あー……出たねえ
1420
1421 そのおじさんは、私のお口……喉にね
1422
1423 びゅー、びゅーって出したの
1424
1425 凄く一杯で、濃くて、どろどろで……
1426
1427 でも、今までで一番、興奮したあ……♡
1428
1429 こんなお仕事だったら、してもいいかなって思ったんだあ

1430

1431 ね、いいお仕事じゃない？

1432

1433 ……うーん、君は反対なのかな？

1434

1435 でも、こんないい条件のお仕事ないだろうしい……

1436

1437 面接は合格だったし、お金ももう少し上乗せしてくれるっていうから

1438

1439 もう少しだけ悩んで、お返事しようかな

1440

1441 だって、一杯えっちなことして、楽しく楽に稼げるし

1442

1443 うん、そうしょっかな

1444

1445 相談乗ってくれてありがとね

1446

1447 私、行かなくちゃ

1448

1449 あ、ティッシュあげるから、あとは自分で処理してね

1450

1451 じゃあ、バイバイ

1452

1453

1454 //SE:玄関ドア開け
 1455
 1456 ん？
 1457
 1458 あ、君
 1459
 1460 どうしたの？ わざわざうちまで来て
 1461
 1462 え？ バイト？
 1463
 1464 ああ、うん、まだ
 1465
 1466 だけど、もうそろそろ、バイトしたいですって返事するつもりだよ
 1467
 1468 ……辞めた方がいい？
 1469
 1470 うーん、どうしよっかなあ……
 1471
 1472 とりあえず、立ち話もなんだし、部屋までおいでよ
 1473
 1474 パパもママもいないし、じっくり私の部屋でお話、しよ……？
 1475
 1476 //SE:玄関ドア閉め
 1477 //SE:少し歩き
 1478
 1479 ん、どうぞ
 1480
 1481 で、バイトかあ
 1482
 1483 でもお、お金も欲しいし、なあ……
 1484
 1485 どうしても？
 1486
 1487 うーん、君がそこまで言うならあ……♡
 1488
 1489 じゃあ、条件……

1490
1491 私、そのバイト、気持ちよさそうだから行きたいっていうのもあるの
1492
1493 だから、私のこと、気持ちよくしてくれるならいいよ？
1494
1495 バイト行くの、やめてあげる
1496
1497 でも、できるのかな？
1498
1499 君はなんにも教えてくれなかったけど、おじさんたちは私に色んな気持ちいいこと、教えてくれた
1500 よ？
1501
1502 君は私に、何ができるのかな……？
1503
1504 お尻も、おっぱいも、お口も、おまんこも……ぜえんぶ、おじさんたちが気持ちよくしてくれたよ…
1505 …？
1506
1507 //右至近距離無声囁き
1508 君は、どこを気持ちよくしてくれるの？
1509
1510 そこ？ そこって、どこ？
1511
1512 おまんこ？
1513
1514 おまんこを、どうするの？
1515
1516 ……おちんちんを入れるの？
1517
1518 それは、どういう風に？
1519
1520 私、中途半端なのヤダよ？
1521
1522 //いやらしく右至近距離無声囁き
1523 一番気持ちよくないと、バイトで色んなおじさんと気持ちいいこと、しちゃうから……♡
1524
1525 きゃあ♡

1526
1527 んふふ、いきなりパンツ脱がすなんて……♡
1528
1529 あは、勃起したおちんちん、生で入れるの？
1530
1531 そっかあ、それが答えなんだねえ……♡
1532
1533 ほおら、早く
1534
1535 入れてよお、おちんちん♡
1536
1537 //SE:挿入
1538
1539 んっ……あんうっ♡
1540
1541 あはあ♡ やっと、やあっと来てくれたあ♡
1542
1543 んふふ、ふふふふ♪
1544
1545 あーもう、泣いちゃってー
1546
1547 じゃあネタバラシ、してあげる
1548
1549 実は今までの NTR 報告、ぜえんぶ嘘♡
1550
1551 やっと襲ってくれたね……♡
1552
1553 んふふ……君の生おちんちん、んふふ♪
1554
1555 やっと、私の中に……♡
1556
1557 ね、動いて？
1558
1559 今までのおしおき、一杯して？
1560
1561 中で一杯、気持ちよくして？

1562
1563 //早くピストン開始
1564
1565 んっ♡ ん、んう♡
1566
1567 いい、いいよお♡
1568
1569 そのまま、そのまま
1570
1571 一杯、いいっぱい、動いて♡
1572
1573 //任意時間沈黙
1574
1575 ん、凄く、幸せえ……♡
1576
1577 なぁに？
1578
1579 なんで、こんなことをしたのかって？
1580
1581 もう……そんなの、決まってるのに♡
1582
1583 君のせいなんだからね？
1584
1585 私っ、寂しかった、のにい……♡
1586
1587 こういう時だけ心配するの、ん、卑怯だよお……
1588
1589 だから、一杯、もっと一杯動いて？
1590
1591 君の立派なおちんちんで、気持ちよくして♡
1592
1593 //任意時間沈黙
1594
1595 はあっ、はあっ、はあっ、はあっ、はあっ♡
1596
1597 んう、凄く好き♡

1598
1599 好き、好き、好き♡
1600
1601 なのに、ちっとも私の事、見てくれないの……
1602
1603 最初だって、凄くえっちな洋服着てたのに
1604
1605 相談だって言って、家まで連れてきたんだよ？
1606
1607 君、部屋に入った時から勃起、しちゃってたよね
1608
1609 それで、私が先生に手コキされてたとか言ってたのに
1610
1611 君は勃起して、シコシコされて、びゅーって射精するだけえ……
1612
1613 ねえ、そういうのが好きなのかな？
1614
1615 もしかして、ネタバラシされて、残念？
1616
1617 俺の幼馴染が、むさ苦しい先生に汚されて、感じちゃうって？
1618
1619 んふふふふふ
1620
1621 この、変態♡
1622
1623 でもお、そこまでしないと気づかないなんて……鈍感……♡
1624
1625 本当に奪われてたらあ、どうする気だったの？
1626
1627 先生に手コキじゃなくて、ぶっといおちんぽをお口に入れられてどびゅどびゅさせられて、おま
1628 んこをかき回されても良かったんだあ？
1629
1630 ますます、変態♡
1631
1632 変態はあ、私のおまんこでえ、虐めてあげなくちゃ♡
1633

1634 //任意時間沈黙
1635
1636 私、君の為に色々してたんだよ？
1637
1638 こんなにえっちな体、君に押し付けて、いつも誘ってたのに
1639
1640 いっつも反応してくれない、からあ
1641
1642 君のこと、好きで、好きで、堪らないのにい♡
1643
1644 君はいっつも、私に遠慮してえ♡
1645
1646 いっつもはぐらかしてえ
1647
1648 寂しくて、辛かったんだからねえ？
1649
1650 だからあ……♡
1651
1652 おじさんたちにもさせなかったセックスう……
1653
1654 してる時点でえ、わかってる、よねえ？
1655
1656 私と君は、もう、特別なかんけー……♡
1657
1658 んう♡
1659
1660 わかってるんだったら、もう、離れないでね？
1661
1662 私の恰好で、興奮して、勃起して、射精したくなってよお♡
1663
1664 //任意時間沈黙
1665 //以下息遣い荒く
1666
1667 ん、んう、はあ、はあ、はあ、はあ、んうっ♡
1668
1669 おまんこ、じんじん、してきたあ……♡

1670
1671 君のおちんちん、良すぎい……♡
1672
1673 おちんちん、えっちすぎい♡
1674
1675 おまんこの中、挟って、ごしごしいって、気持ちいいの、一杯刺激してくる……♡
1676
1677 こんな、電車の中じゃ絶対できないよお……♡
1678
1679 んふ、んふふふ
1680
1681 君い、まんまと騙されてたもんねえ……？
1682
1683 私の演技一、そんなにリアルだったんだあ？
1684
1685 みっちみちぎゅーぎゅーに押し込まれた中で、おじさんのおちんぽ、おまたでスリスリいってさせら
1686 れてえ
1687
1688 ショーツにびゅっびゅー……♡ って射精されちゃったってえ♪
1689
1690 そうだよねえ？
1691
1692 知らないおじさんにそんなことされてたなんて聞いたら、心配になっちゃうよねー♪
1693
1694 でもー、大丈夫♪
1695
1696 痴漢って言っても、体を触られたことしかない、からあ♪
1697
1698 やっぱり、触りたくなっちゃうみたいなんだよねえ
1699
1700 このムチムチな体あ、みいんな触りたいんだってー♪
1701
1702 なのにい、君だけは触らずにい、しかもこっちから触りに行ったら逃げちゃうんだもん
1703
1704 自信、無くしてたんだよお？
1705

1706 んふふっ、腰振りながら、謝らないでよっ♡
1707
1708 なんかつ、変なのに目覚めちゃいそうじゃんっ♡
1709
1710 そんなこと言う暇があったらあ、もっと奥の方、突いて？
1711
1712 硬いおちんちんで、もっともっと♡
1713
1714 一杯、じゅぼじゅぼしてえ♡
1715
1716 //任意時間沈黙
1717
1718 んっ♡
1719
1720 はあ、はあ、はあ、はあ♡
1721
1722 私もお、もお、気持ちよすぎてえ、やばい、かもお♡
1723
1724 あん、んうう、んうっ♡
1725
1726 君もお、気持ちいい？
1727
1728 おちんちん、おまんこで気持ちよく、なれてるう？
1729
1730 そっかあ♡
1731
1732 うん、それならいいのお♡
1733
1734 一杯いいっぱいゴシゴシしてえ♡
1735
1736 気持ちよく、なって、いいんだからねえ♡
1737
1738 だって、もう、恋人どおし、だもんねえ♡
1739
1740 うん、そお
1741

1742 恋、人お♡
 1743
 1744 もうお互いい、遠慮しないでえ♡
 1745
 1746 ずぼお、ずぼずぼおってえ♡
 1747
 1748 はあー、はあー、はあー、はあー♡
 1749
 1750 ん、もっとお♡ もっともっと、動いて？
 1751
 1752 今まで、私が気持ちよくしてあげたんだからあ
 1753
 1754 その分、一杯、いっぱい、気持ちよくして？
 1755
 1756 おまんこ、もう、君だけの物なんだから……
 1757
 1758 ね？ 一杯、して？
 1759
 1760 あっ♡
 1761
 1762 あんっ、そこ、そこお♡
 1763
 1764 いい、いいい、気持ち、いいよおっ♡
 1765
 1766 んう、はあ、はあ、はあ……♡
 1767
 1768 //任意時間沈黙
 1769
 1770 好き、好き、好き♡
 1771
 1772 君のが好き、君のおちんちんが、一番、好き♡
 1773
 1774 ねえ、もっと奥でして？
 1775
 1776 体あ、ぎゅうって密着させて？
 1777

1778 君の、えっちな声え♡ 一杯、いっぱい聞きたい♡
1779
1780 君のおちんちんで、一杯、犯して？
1781
1782 想像のおじさんたちよりも、一杯♡
1783
1784 //任意時間沈黙
1785
1786 //ピストン速く
1787
1788 んっ
1789
1790 あ、も、なんでっ、今、早くっ♡
1791
1792 あ、いく？ いきそう、なの？
1793
1794 おちんちん、びゅっびゅ、しちゃう？
1795
1796 私のおまんこ、びゅーて、しちゃう？
1797
1798 いいよっ、して、いいからっ♡
1799
1800 もっと早くして？
1801
1802 私の中あ、おまんこ、一杯にして？
1803
1804 じゅぶじゅぶうってして、恋人セックスう♡
1805
1806 もお、おじさんにえっちなことされたなんて、嘘、つけないよおに♡
1807
1808 君のおちんちんでえ、おまんこ、舐けて？
1809
1810 君のおちんちに、逆らえないようにして？
1811
1812 もっとお、もっともっとお、して♡
1813

1814 私のおまんこ、いかせて？
 1815
 1816 んっ、んっんっんっんっんっ♡
 1817
 1818 んう、好き、好き♡
 1819
 1820 好き♡
 1821
 1822 //任意時間沈黙
 1823
 1824 //ピストンラストスパート
 1825
 1826 はあ、はあ、はあ
 1827
 1828 いく、いくっ
 1829
 1830 いく、いっちやうっ
 1831
 1832 おまんこいく、いくっ、いくうっ♡
 1833
 1834 //絶頂
 1835 んうっ、んううっ♡
 1836
 1837 //ピストンやめ
 1838
 1839 はあ、はあ、はあ、はあ、はあ……
 1840
 1841 ああ……あつた、かあい……♡
 1842
 1843 えへへ……♡
 1844
 1845 やっとお、幸せにしてくれたあ……♡
 1846
 1847 んう、だめえ……♡
 1848
 1849 おちんちん抜かないでえ♡

1850
 1851 恋人になったの、お腹で、感じてたいの……
 1852
 1853 んふ、んふふふ……
 1854
 1855 ねえ……
 1856
 1857 ごめんね、これまで、一杯煽っちゃって
 1858
 1859 心配、してくれたんだもんね
 1860
 1861 でも、君以外、好きじゃないから♡
 1862
 1863 だから、ね
 1864
 1865 ずっと、私のところにいて、ね？
 1866
 1867 もう、おちんちんで離しちゃダメだから、ね？
 1868
 1869 恥ずかしいとか考えないで、私のこと、抱いていいんだから♡
 1870
 1871 だからこれから、沢山、えっちしよ♡
 1872
 1873 もっとする？
 1874
 1875 んふふ、いいよ♡
 1876
 1877 でも、ちょっとだけ休憩してから♪
 1878
 1879 んふふ
 1880
 1881 大好き♡
 1882
 1883 //キス
 1884 ちゅっ♡
 1885

1886

1887

1888 空上新奇著

1889 ト書き含む文字数： 17027 文字

1890 ト書き含まない文字数： 15710 文字

1891